

**【表紙】**

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年11月14日
【四半期会計期間】	第82期第1四半期（自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）
【会社名】	西川計測株式会社
【英訳名】	NISHIKAWA KEISOKU CO., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田中 勝彦
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区代々木三丁目22番7号
【電話番号】	03(3299)1331（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役コーポレート本部長 西川 隆司
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区代々木三丁目22番7号
【電話番号】	03(3299)1331（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役コーポレート本部長 西川 隆司
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等

回次	第81期 第1四半期累計期間	第82期 第1四半期累計期間	第81期
会計期間	自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日	自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日	自 平成27年7月1日 至 平成28年6月30日
売上高 (千円)	4,744,187	5,782,316	26,232,349
経常利益又は経常損失 ( ) (千円)	65,223	179,184	1,382,379
四半期(当期)純利益又は四半期 純損失 ( ) (千円)	50,097	117,455	876,712
持分法を適用した場合の投資利益 (千円)	-	-	-
資本金 (千円)	569,375	569,375	569,375
発行済株式総数 (株)	3,432,475	3,432,475	3,432,475
純資産額 (千円)	6,456,365	7,328,892	7,267,223
総資産額 (千円)	14,458,796	16,174,210	17,762,762
1株当たり四半期(当期)純利益 金額又は1株当たり四半期純損失 金額 ( ) (円)	14.63	34.31	256.07
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)	-	-	-
1株当たり配当額 (円)	-	-	60.00
自己資本比率 (%)	44.7	45.3	40.9

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 当社は、関連会社がないため、持分法についての該当事項はありません。

3 第81期第1四半期累計期間においては、潜在株式が存在せず、かつ1株当たり四半期純損失であるため、また、第81期及び第82期第1四半期累計期間においては、潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額について記載しておりません。

4 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、連結会計年度にかかる主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期累計期間において、当社において営まれる事業の内容に重要な変更はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績の分析

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果により、緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、先行きについては、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気の減速や、英国のEU離脱問題など不確実性の高まりにより、不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社は従来からの上水道、電力、都市ガス分野に加え、半導体、自動車分野へも独自のエンジニアリングソリューションを武器に営業活動を推進し、受注と収益の確保に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期累計期間における受注高は77億23百万円（前年同四半期比15.2%増）、売上高は57億82百万円（前年同四半期比21.9%増）となりました。利益面につきましては、営業利益1億73百万円（前年同四半期は営業損失70百万円）、経常利益1億79百万円（前年同四半期は経常損失65百万円）、四半期純利益1億17百万円（前年同四半期は四半期純損失50百万円）となりました。

また、セグメントにつきましては、当社では計測制御機器、分析機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、単一であります。したがって、セグメント情報は省略しております。

なお、当社における商品の品目別概況は、次のとおりです。

#### 《制御・情報機器システム》

当品目につきましては、上水道関連、LNG基地などの国内ライフラインや民間プラント向け制御システムが堅調であり、売上高は28億65百万円（前年同四半期比16.0%増）となりました。

#### 《計測器》

当品目につきましては、ネットワーク通信向けが堅調であり、売上高は8億91百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

#### 《分析機器》

当品目につきましては、食品・薬品、石油・化学関連などの研究機関向けが堅調であり、売上高は14億44百万円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

#### 《産業機器その他》

当品目につきましては、自動車向け関連が堅調であり、売上高は5億80百万円（前年同四半期比341.9%増）となりました。

#### (2) 財政状態の分析

##### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて11.4%減少し134億86百万円となりました。これは、商品が4億1百万円増加した一方、現金及び預金が14億79百万円、受取手形及び売掛金が7億67百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて6.1%増加し26億87百万円となりました。これは、繰延税金資産が50百万円減少した一方、投資有価証券が2億9百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて8.9%減少し161億74百万円となりました。

##### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて17.2%減少し79億91百万円となりました。これは、賞与引当金が2億55百万円増加した一方、買掛金が13億59百万円、未払法人税等が3億89百万円、預り金が66百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて1.7%増加し8億54百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が15百万円増加したことなどによるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて15.7%減少し88億45百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.8%増加し73億28百万円となりました。これは、利益剰余金が87百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金が1億49百万円増加したことによるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

なお、当社の財務および事業の方針の決定を支配する者の在り方に関する基本方針につきましては、特記すべき事項はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	10,000,000
計	10,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成28年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成28年11月14日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	3,432,475	3,432,475	東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は100株で あります。
計	3,432,475	3,432,475	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成28年7月1日～ 平成28年9月30日	-	3,432,475	-	569,375	-	814,474

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成28年6月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成28年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 8,800	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 3,423,100	34,231	-
単元未満株式	普通株式 575	-	-
発行済株式総数	3,432,475	-	-
総株主の議決権	-	34,231	-

(注) 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式51株が含まれております。

【自己株式等】

平成28年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
(自己保有株式) 西川計測株式会社	東京都渋谷区 代々木3-22-7	8,800	-	8,800	0.25
計	-	8,800	-	8,800	0.25

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号。）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期会計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）及び第1四半期累計期間（平成28年7月1日から平成28年9月30日まで）に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

### 3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】  
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,157,459	4,677,542
受取手形及び売掛金	7,725,500	6,958,183
商品	1,213,403	1,614,705
前渡金	13,059	50,666
前払費用	35,273	34,862
繰延税金資産	81,496	106,110
その他	3,644	44,820
貸倒引当金	680	354
流動資産合計	15,229,157	13,486,538
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	170,720	165,836
機械及び装置(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	25,646	27,971
土地	6,172	6,172
リース資産(純額)	8,797	8,203
建設仮勘定	-	301
有形固定資産合計	211,336	208,485
<b>無形固定資産</b>		
のれん	7,500	5,000
ソフトウェア	40,262	42,332
電話加入権	5,094	5,094
リース資産	8,037	7,518
無形固定資産合計	60,894	59,946
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,251,868	1,461,169
繰延税金資産	180,371	129,396
役員に対する保険積立金	556,811	557,951
長期前払費用	588	414
破産更生債権等	2,104	1,954
その他	271,560	270,192
貸倒引当金	1,930	1,838
投資その他の資産合計	2,261,374	2,419,240
固定資産合計	2,533,605	2,687,671
資産合計	17,762,762	16,174,210

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,252,395	5,892,966
リース債務	4,206	4,059
未払金	264,452	94,669
未払費用	156,235	136,203
未払法人税等	490,486	101,420
前受金	1,239,607	1,317,265
預り金	177,479	111,451
賞与引当金	-	255,870
役員賞与引当金	-	12,850
その他	70,711	64,247
流動負債合計	9,655,573	7,991,003
固定負債		
リース債務	12,826	11,860
長期末払金	84,079	84,079
退職給付引当金	743,060	758,374
固定負債合計	839,965	854,313
負債合計	10,495,539	8,845,317
純資産の部		
株主資本		
資本金	569,375	569,375
資本剰余金	815,226	815,226
利益剰余金	5,323,650	5,235,688
自己株式	4,196	4,196
株主資本合計	6,704,055	6,616,092
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	563,168	712,799
評価・換算差額等合計	563,168	712,799
純資産合計	7,267,223	7,328,892
負債純資産合計	17,762,762	16,174,210

(2)【四半期損益計算書】  
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,744,187	5,782,316
売上原価	4,006,331	4,659,183
売上総利益	737,855	1,123,132
販売費及び一般管理費		
受注前活動費	51,500	102,326
役員報酬	39,750	40,500
役員賞与引当金繰入額	-	12,850
給料及び手当	400,106	460,798
退職給付費用	18,251	18,618
福利厚生費	64,398	76,173
賃借料	88,186	91,763
減価償却費	9,828	10,470
その他	136,484	136,367
販売費及び一般管理費合計	808,506	949,867
営業利益又は営業損失( )	70,650	173,264
営業外収益		
受取利息	458	58
受取配当金	2,407	4,290
その他	2,617	1,619
営業外収益合計	5,484	5,968
営業外費用		
その他	56	48
営業外費用合計	56	48
経常利益又は経常損失( )	65,223	179,184
特別損失		
投資有価証券評価損	-	1,480
特別損失合計	-	1,480
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	65,223	177,704
法人税、住民税及び事業税	5,012	89,518
法人税等調整額	20,137	29,269
法人税等合計	15,125	60,249
四半期純利益又は四半期純損失( )	50,097	117,455

【注記事項】

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理）

該当事項はありません。

（追加情報）

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

(四半期損益計算書関係)

前第1四半期累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

当社は通常の営業形態として、第3四半期会計期間に納入、工事完成が集中するため、第3四半期会計期間の売上高が他の四半期会計期間と比較して多くなる傾向にあります。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
減価償却費	11,842千円	13,079千円
のれんの償却額	2,499	2,499

(株主資本等関係)

前第1四半期累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年9月29日 定時株主総会	普通株式	154,064	45.00	平成27年6月30日	平成27年9月30日	利益剰余金

- 2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

当第1四半期累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年9月29日 定時株主総会	普通株式	205,417	60.00	平成28年6月30日	平成28年9月30日	利益剰余金

- 2 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自平成27年7月1日至平成27年9月30日)及び当第1四半期累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

当社は、計測制御機器、分析機器等の各種電子応用機器の販売と、それに付随するエンジニアリング業務などを行っているものであり、セグメントは単一であるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額( )	14円63銭	34円31銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	50,097	117,455
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額又は四半期純損失金額( )(千円)	50,097	117,455
普通株式の期中平均株式数(千株)	3,423	3,423

(注) 前第1四半期累計期間は潜在株式が存在せず、かつ1株当たり四半期純損失金額であるため、また、当第1四半期累計期間は潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年11月14日

西川計測株式会社  
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 江 口 泰 志

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 中 原 義 勝

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている西川計測株式会社の平成28年7月1日から平成29年6月30日までの第82期事業年度の第1四半期会計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)及び第1四半期累計期間(平成28年7月1日から平成28年9月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、西川計測株式会社の平成28年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

---

(注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。